病害虫発生予察情報
９月月報

令和８年 10 月 20 日
東京都病害虫防除所

１　気象概況（東京都・東京管区気象台提供）

2026 年 9 月	気温						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	最高		最低		平均					
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
上旬	27.5	-2.2	21.0	-0.5	23.7	-1.5	235.0	294.1	3.6	7.5
中旬	26.0	-1.8	20.1	0.4	22.6	-0.8	165.5	191.8	15.1	34.7
下旬	25.2	0.0	19.3	2.1	21.7	0.9	176.5	215.2	19.3	50.1
平均	26.2	-1.3	20.1	0.7	22.7	-0.5				
合計							577.0	233.9	38.0	29.2

※ 観測地：東京都府中市　気象庁気象観測所
※ 平年差（比）：平年値（1991～2020 年の平均値）からの差（比）

＜天候概況＞

上旬：前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が続いた。特に６日は伊豆諸島付近に停滞する前線の影響で広い範囲で大雨となり、大島では日降水量 434.5㎜を観測し、観測開始以来の３位（９月としての２位）、三宅島で日降水量 323.0㎜を観測し、９月としての２位となった。
旬平均気温は低く、旬間日照時間はかなり少なく、旬降水量はかなり多くなった。

中旬：前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が続いた。特に 20 日は台風第 25 号が日本の南を北上した影響で大雨となった。
旬平均気温は平年並、旬間日照時間は少なく、旬降水量はかなり多くなった。

下旬：前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなり、大雨となる日もあった。特に 21 日は台風第 25 号の影響により大島で日降水量 592.5㎜を観測し、観測開始以来の１位となった。
旬平均気温は平年並、旬間日照時間はかなり少なく、旬降水量はかなり多くなった。

２　作物生育概況

（１）イネ

日照不足や長雨により穂揃いや登熟が遅れ、刈り取り作業にも遅れが生じている。

（２）野菜類

果菜類:トマトやエダマメにおいて徒長傾向が見られた。
葉菜類:長雨の影響によりキャベツやブロッコリーで定植が遅れたほか、葉菜類全般で徒長傾向となった。
根菜類:長雨の影響による播種の遅れや生育遅延が見られた。

イモ類:秋作ジャガイモで生育が徒長傾向にあった。なお、サトイモの生育は順調であった。

（３）果樹

農総研果樹圃場(灰色低地土)における主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

ブドウ:‘巨峰’の収穫終わりは平年値より2日早かった。

‘巨峰’収穫終 9月17日(-2日)

ナ シ: 収穫終わりは、平年値でいずれの品種も早くなった

‘幸水’収穫終 8月19日(-11日)

‘豊水’収穫終 9月 7日(-8日)

‘稲城’収穫終 9月 1日(-6日)

（４）茶樹

二番茶の値が例年より良いため、摘採した生産者が複数いる。雨が多く害虫が少ないことを期待したが、クワシロカイガラムシは例年並みに発生した。

３ 病害虫の発生概況

（１）イネの病害虫

いもち病	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
紋枯病	＜ 並 ＞	発生は平年並であった。
ニカメイガ	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
イネツトムシ	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	＜やや多＞	発生はやや多かった。
ヒメトビウンカ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	＜ 並 ＞	発生は平年並みであった。
トビイロウンカ	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	＜ 少 ＞	発生は少なかった。

（２）果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
ハダニ類	＜やや少＞	発生はやや少なかった。

果樹共通

カメムシ類	＜やや少＞	発生はやや少なかった。

（３）茶樹の病害虫

カンザワハダニ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
チャハマキ	＜ 少 ＞	発生は少なかった。
チャノホソガ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。

（４）野菜の病害虫

キュウリ

べと病	＜ 少 ＞	発生は少なかった。

うどんこ病	＜　少　＞	発生は少なかった。
ナス		
うどんこ病	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	＜　少　＞	発生は少なかった。
ハダニ類	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	＜　少　＞	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	＜　少　＞	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
コマツナ		
炭疽病	＜　少　＞	発生は少なかった。
コナガ	＜　少　＞	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	＜　少　＞	発生は少なかった。
アザミウマ類	＜　少　＞	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	＜　多　＞	発生は多かった。
ネギアザミウマ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
サツマイモ		
イモキバガ	＜　少　＞	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	＜　少　＞	発生は少なかった。
サトイモ		
ワタアブラムシ	＜　少　＞	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
セスジスズメ	＜　少　＞	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	＜やや少＞	発生はやや少なかった。
カブラヤガ	＜　少　＞	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	＜　少　＞	発生は少なかった。
カメムシ類	＜やや少＞	発生はやや少なかった。

（５）花きの病害虫

シクラメン		
チャノホコリダニ	＜　少　＞	発生は少なかった。
アザミウマ類	＜　少　＞	発生は少なかった。

（６）島しょの病害虫

島しょ地域では多発生の病害虫は認められなかった。

４　侵入調査

チチュウカイミバエ　　＜誘殺なし＞
ウリミバエ　　＜誘殺なし＞
クインズランドミバエ　　＜誘殺なし＞
ミカンコミバエ種群　　＜誘殺なし＞

病害虫防除所ホームページ

https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。